

などにより、増えている部署もある。

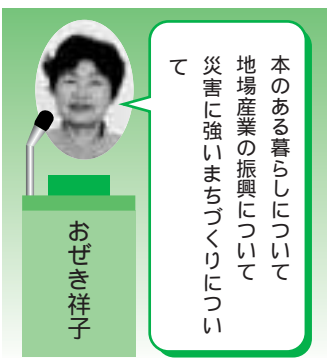
「地域協働の推進について」地域ボランティアとの協働が、大きな役割を果たす時代であるが、本来、ボランティアとは、個人でできる人が、できる時に、できることをすることであり、そういう意識の周知をもっとすべきである。

「ニーズに対応した組織づくりについて」苦情の多い、たらい回しをなくすため、市役所OBによる総合窓口制度の導入も検討に値するのではないが。
 など、さまざまな意見をいただいています。今後も、当委員会での議論を権限の及ぶ範囲内でまとめ、理事者への提言を行っていきたいと考えております。

9月定例会 一般質問

市政に対する質問・提言

9月議会定例会では、10人の議員が一般質問を行いました。各議員の質問と理事者の答弁の概要は次のとおりです。



おぜき 祥子

本のある暮らしについて
 地場産業の振興について
 災害に強いまちづくりについて

問 全国の学校図書館で標準蔵

要。

書数が小学校で40%、中学校で35%と整備が遅れていたため国が予算を1.5倍としたが、土岐市の状況はどうか。
 答 H19年度、全校で標準冊数を達成。市立図書館は年間24万冊の貸し出し。
 物理的な収納スペースが必要。



泉小学校図書室

問 第一陶器の倒産に対する相談窓口を設置し、高騰する工業用ガスの助成、観光産業としては事業所の集積が欠かさないが、市としての支援策や基本条例の制定を考えているか。

答 専用の相談窓口設置は考えていない。LPGガスの価格はH15年度に対し、H19年度7月までの平均値で95・1%の上昇。国の助成もなく、市としても考えていない。県内で中小企業振興条例を制定しているのは中津川市のみで、今後の検討課題とする。
 問 耐震診断を受けても耐震工事ができない、墨田区のように市で条例をつくって改修促進のために助成をしよう

か。駄知町の源新川砂防堰堤建設に合わせて河川改修をするのか。

答 墨田区のように、高齢者への手厚い支援というのは、今後の課題と考えている。国では、支援基準の緩和を検討している。今回の砂防堰堤建設事業の中で、関連事業として部分的にでも整備できないか、強く要望している。



長江 光則

告発記事について

問 ある地方紙による告発記事は市民に疑念を抱かせるに十分なものでした。疑惑を晴らすためにも議会の場で明らかにしていくことが妥当であると考えました。

鶴里支所に鶴里生産森林組合が同居することについて無断使用であるとの告発がなされています。組合に対して使用許可は出されているのか、



鶴里支所

事実関係と今後の対応を尋ねました。

答 昭和30年の8か町村合併の際、旧鶴里村役場を鶴里支所としたことから森林組合事務所をそのまま置くことを了解したものと思われる。今後、調査の上、使用料などについて組合と協議をしていきたい。

問 土岐市土地開発公社が取得した下石工業団地、土岐津町丸山、下石町洞戸、3件の土地について、取得目的の合理性は、また取得金額は適正であったのか、今後の有効活用について尋ねました。

答 市内部での判断と公社理事会においての承認を経て適正に執行されてきたものと認識

しています。塩漬け土地の問題については取得目的に沿った活用とそれ以外の利用も視野に今後の計画を明確化していきたい。

子育て支援、義務教育終了までの医療費の無料化
児童・生徒の食物アレルギーについて
防災無線の呼び出し音等、放送内容によって区別したかどうか



杉浦 司美

①子どもの医療費無料化につきまして、既に入院までの支援は実施されていますが、外来までの無料制度の拡大の早期実現を

②現時点では通院については、県下の各市町村の調整、県補助の動向、本市の財政状況等を勘案して検討する。

③本市のアレルギーの児童・生徒はどのくらいおみえになるのか。そして、どのような方法でアレルギー対策がされていますか。また、給食センターでのアレルギー用給食は用意されていますか。

④本年度において保護者から

の届出のあった児童・生徒数は二六一人で、このうち医師の診断のあるのは七三人(28%)であります。なお、代替食持参者は六人です。現在のところ対策は実施していませんが、アレルギー専用の整備等が必要になりますので、給食センター計画の中で検討します。

⑤防音効果の高い建物が増え、外部の音が聞き取りにくい現状から、日常の放送と区別できる緊急時用の呼び出し音を設けたらどうか。

⑥今回の防災行政無線事業に合わせてその運用等の見直しを行う中で、呼び出し音を区別することを検討したい。



防災行政無線

市庁舎建物について
文化会館について
地下道の安全対策について



松浦 勝男

⑦市庁舎・玄関天井ヒサシ部分に安全対策と庁舎に今後の計画について

⑧玄関天井のヒサシ部分からコンクリートの破片、一〜二センチ程度のものが落下していた。改修に約一億円費用が掛かるとの概算見積もりが出た。耐震強度補強については検討中。新築計画は現時点のところございません。

⑨文化会館の建物老朽化についての今後の計画を伺いたい
⑩大ホールを除き現在、大会議室については市民の皆さんに利用して頂いているところで、今後は会館をどのように再利用するかについては、第5次総合計画の中で、老朽化した文化会館を美濃陶磁器歴史館と共に有効活用する方

策を検討することとなっております。



地下道

⑪地下道構内の安全対策について

⑫当市では、問題は起きておりませんので特別計画は持っておりません。

不登校対策について
父子家庭について
介護ボランティア制度について



塚本しゅんじ

⑬市内の不登校生徒、児童の人数と現状はどのようか

⑭小学校19名、中学校61名で全国平均を上回っている。

⑮不登校対策は、どうか
⑯学校への教育相談員の配置、学校内適応指導教室の設置、土岐市適応指導教室「浅野教室」の活用、きめ細やかな学校支援事業の推進の四点を実施している。



浅野教室

⑰メンタルフレンド制度について検討したか

⑱検討を重ねてきたが、さきほどの四つの対策を充実させていきたいと考えている。

⑲市内父子家庭は、どれくらいで、福祉医療助成を受けている父子家庭は

⑳福祉医療助成を受けている父子家庭は、現在39世帯。市内の父子家庭の総数は、把握していない。

① 父子手当の支給制度を考えるとどうか

② 現時点では考えていません。

③ 厚生労働省が認めた市町村の裁量による地域支援事業としての介護支援ボランティア制度を実施する計画はあるか

④ 社会活力の増加あるいは、介護予防の効果ということで賛同できるが、全国的な事例がございませんので、東京都稲城市や他市の事例を見ながら、考えていきたい。



新土岐津線整備事業のうち、市が行う中央通りからJR西踏切の交差点にいたる、道路整備にかかる市長の意気込みと完成目標の時期について

小栗 恒雄

⑤ 今議会で新土岐津線事業の予算が七四七万円補正されており、市長の事業実現への強い意志の表れと感じます。

⑥ 新土岐津線整備計画にかかる市長の意気込みと整備完成の目標時期をご表明ください。

⑦ JR土岐駅周辺は東濃沿



新土岐津線

線で一番寂れているとか聞くわけございません。

⑧ ぜひ、新土岐津線事業を契機として、他の中心市街地の整備事業を展開していきたい。完成の時期につきまして、まちづくり交付金を受けてやる事になれば五年間で努力する。

⑨ 五年間をめどとされるとの事ですが、道路整備は百分の賛成が得られる事は難しいと思われま。その時こそ市長が膝詰めで説得していただく積極性や熱意があれば市民はやる気を感じ取ります。地元住民は市長の姿勢に非常に注目いたしております。市長のご決意をご答弁ください。

⑩ 新土岐津線にかける決意を言ってくれとの事ですが、新土岐津線は市の事業だけでも二六〇メートル、地権者も百名近くおられるとの事で、地権者を初め地元の方々から協力をいただき、私も地方の政治に携わる者の一人でございます。不返転の決意でやるということとは当然のことだといふふうに思っております。



地域作りと自治会振興
市民への協働参加、行政職員
の姿勢と行政サービス、安心
安全、即応体制について
学力テスト結果公表・放課後
学級教室実施状況について

渡辺たかし

⑪ 市民と行政との地域づくり、支所のあり方、土岐津町自治会事務局設置について

⑫ 市民のニーズに応え、官・民の協働への意識参画を大切に実施します。土岐津町は本庁で、支所のあり方は市行政改革の中で検討します。

⑬ 職員の態度とサービスお客様の立場にたった対応を

⑭ 窓口における接遇がサービ

⑮ スの基本と考えます。責任と使命感という点から研修を重ねています。サービスについて質・量的に変化しつつあり、多様に求められています。市民の求めを行政のみで担うのでなく役割分担を根本的に考える時期にあると考えます。財政状況から立ち行かなくなっています。分担の検討へ。

⑯ 妊婦への救急時の不安解消、核融合研究所地震発生時、高齢者の生活不安について

⑰ 妊婦救急時の対応は県病院を中心に東濃地域で対応すべく活動中です。核研について




核融合研究所防災訓練

⑱ 市消防本部で防災計画を持ち防災指導を重ね日常的査察を実施し自衛消防隊を組織し訓練を指導し、緊急時に備えています。高齢者への即応体制へ官・民で緊急通報装置の取付け、民による夕食配膳時に心配ごとを市へ通報、民生委員の見守り。

⑲ テスト結果、放課後学級

⑳ 学習改善や学習意欲の向上に、子どもに安全な場確保へ

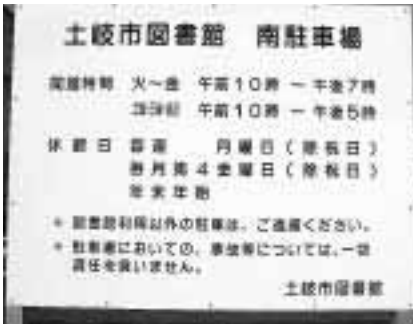


土岐市における未納金について
市町村合併について
市の施設の休館日について

楓 博元

㉑ 土岐市において十八年度に発生した未納金の総額はいくらかで、また、時効等で処理された額はどれだけでしたか。今後どのようにして未納金を減らす方針ですか

㉒ 平成十八年度における未納金の総額は一六億六四四〇万円であり、同年度中に過年度分を不納欠損処理した額は二



図書館の休館日

億八五〇万円であり、未納金の対応としましては、歳入の確保と公平性を図る観点から、その徴収に努めていきます。各担当により、文書による督促、戸別訪問等に努力をしております。水道使用料では本年度より外部委託も導入しております。いずれにしましても現年度分の徴収率を上げることが不可欠であり、その向上に努めてまいります。


問市町村合併について、今後の方針は

答国の方でも合併を進めていきたいという意向であり、できれば人口十程度の市を目指すのがいいと思われ、合併には相手のあることであ

り、慎重に対応させていただきたい。

問図書館など市の施設の休館日をなくす方向で見直しを

答休館日をなくすことになるといような問題が出てきますので、十分調査・検討をさせていただきます。



高井由美子

使用料・手数料などの見直しについて
取っ手つきごみ袋について
自主財源確保について
プラスチックパーク内の
温浴施設等について

問次年度に、ごみ処理、し尿処理手数料、幼稚園・保育園の保育料の見直しがあるのかどうか。

答三月議会での否決、廃案という経緯を踏まえ、慎重に対応させていただきたい。

問現在のごみ袋は口元が縛りにくいとの声があります。近隣市町村の多くが採用している取っ手つきごみ袋(レジ袋タイプ)の採用の考えは。

答このようなごみ袋を採用すれば、収集作業効率の向上に



取っ手つきごみ袋

もつながると思うが、製造価格の変更を伴うので、ごみ処理手数料の見直しと合わせ検討したい。

問自治体の広告掲載の現状と今後の導入の考えは。

答県内20市のうち6市が広報誌に有料広告を掲載、他に1市が本年度中に予定。

ホームページのバナー広告は8市が掲載、他に1市が本年度中の導入を予定。コミュニティバス等へ8市が広告掲載。今後は、財源確保を図る観点から、広告掲載の是非について現在検討している。

問温泉施設等は契約等の制約などの変更の考えは。

答現在、一体的な土地利用の誘致活動を進めているが、今

後の誘致方法の見直しも考えて、関係者とよく協議して進めてまいります。



平林信一郎

竹内副市長の抱負
副市長の職務について
岐阜国体について

問竹内副市長抱負・政治姿勢・今後の市政についてお尋ねいたします。

答市長を補佐する立場であり、政治姿勢を申し上げる立場にない。市長の政治方針に対し全力を傾注する所存であります。

問副市長に対する権限の委任について

答今回の法改正につきましては、地方のトップマネジメントの強化ということで、副市長に権限を与えた方がいいということと、法改正の趣旨に沿ってできるだけ副市長に権限を委任し、トップマネジメントの強化を図っていく。

問岐阜国体について

答県体協は国体における天皇杯・皇后杯ダブル受賞を獲得するため、力を注いでおられます。本市も体協と加盟団体が競技力向上に向けた取り組みを進めています。市も体協へ通常の補助金に加えスポーツ振興補助金として250万円の予算措置を行い、強化選手育成に努めています。

国体開催中の来場者は選手・関係者を合わせ約800名その他多数の方が来場され、地場産業を含め土岐市をPRする絶好の機会です。全市・全庁的な実行委員会を立ち上げ組織的な活動をするべきであると思っています。



ウエイトリフティング場